

令和4年第1回琴浦町総合教育会議

会議の概要

日時	令和4年5月27日(金) 14:30~15:40
場所	まなびタウンとうはく3階 第1会議室
出席者	福本町長、田邊副町長 森田澄恵委員、高力和美委員、新田朗尚委員、 黒松悟司委員、田中清治教育長
説明等のため出席した者	桑本教育総務課長兼学校給食センター長、宮本社会教育課長 渡邊人権・同和教育課長、岸本指導主事、河原指導主事
傍聴人	なし
日程	

- 1 開会あいさつ
 - (1) 福本町長
 - (2) 田中教育長
 - (3) 出席者自己紹介
- 2 意見交換
 - (1) ICT教育について
 - (2) まちづくりセンターについて
 - (3) 人権施策について
- 3 閉会

会議の要旨

	(開会) 14:30
事務局	第1回総合教育会議を開会します。町長、教育長の挨拶をお願いします。
福本町長	今年度初開催ということですが、私も副町長も初めての会です。 多くのご意見をいただけたらと思います。
田中教育長	この会は、町長の主催で教育委員と意見交換をする会です。 何か話し合って結論を出すという会ではないので、お互いに意見を出し合 って今後の方向性について話し合うことができればと思います。
事務局	出席者のみなさん順に自己紹介をお願いします。 一副町長、各教育委員自己紹介
事務局	意見交換については、町長に進行をお願いします。
福本町長	3件のテーマを用意していただいています。まずはICT教育について説明 をお願いします。
岸本指導主事	—資料により説明—
福本町長	ご意見はありませんか。
田中教育長	琴浦町の学校でのICTの取組みは県内で最先端だと思います。今後も研修 等を進めながら先端を走っていきたいです。 最先端に行くメリットは、追いかけるのではないため、先生たちが自由に やりたいことができることと、それにより意欲がわくこと。それが指導力を 高めていくことになると思います。 できれば日本でもトップをいく取組みを目指したいとっていて、それは 不可能ではないと思っています。

福本町長 近年はコロナで学校訪問もできないと思っていますが、現状はどうでしょうか？

教育委員 学校訪問をする中で ICT の活用について、うまく使っている先生がある一方でそうでない先生も見受けられます。ICT 支援員がもっときめ細かくサポートできれば負担感は少なくなるのではないのでしょうか。

福本町長 ICT 支援員等の体制はどうですか？

岸本指導主事 各学校、月に 6 日の配置となっています。この回数は県内の自治体の中では多い方だと思いますが、実際に十分かどうかはわかりません。

教育委員 コロナ禍でも計画訪問は変わらず実施できています。

子どもたちの ICT 活用はしっかり進んでいると思います。今後は有効な使い方について各先生ではなく学校として取り組んでほしいと思います。

不登校対応への活用も進めてもらっており、軌道に乗ればありがたいです。

教育委員 デジタルを使った授業は、いつも感心しながらみえています。

デジタルが苦手な先生の心配をしていたが、先生同士で高め合う取組みなども聞いて安心しています。説明にもありましたが ICT 支援員を拡充してもらえるとありがたいと思います。

教育委員 潤沢な資金で一步踏み出す教育ができると思います。

積極財政を希望する。町だけではなく国や県への要望の働きかけをお願いします。

福本町長 県下でトップということですが、4 月に異動で赴任された先生へのケアはどうでしょうか？

岸本指導主事 県内の他町も環境は整っています。新規赴任者への研修等も行っており、大きなとまどいは見られていません。

田中教育長 CIO など、体制を整備できたらと思っています。

田邊副町長 世の中、ICT がどんどん進んでいる中で、学校で導入する目的を知りたいです。

岸本指導主事 今まで手作業で作っていた教材がタブレットを使えば楽にできます。授業準備も楽になり、子どもたちへの授業の効率化にすごく効果がありました。先生たちの業務の効率化に繋がっています。

田邊副町長 先生の業務の効率化に繋がることはわかりました。ただ、子どもたちが答えを簡単にらせるようになるが、考える能力はどうなるのかが気になります。

田中教育長 多様な情報にアクセスし、検索して出てきた答えが本当に正しいかどうか、その情報の正確さやその扱いなどについて学ぶことも大きな目的のひとつです。また、答えのない問題の答えをどうやって出すのか。その先を見据えた教育をしていかなければならないと思います。

福本町長 子どもたちが互いにディベートをするような機会もありますか？

田中教育長 あります。

岸本指導主事 クラスに発言が苦手な児童もいます。今はタブレットで発言ができない児童の意見も皆で共有できるようになり、ひとりひとりが大事にされる教育が実践できています。

福本町長 つぎに、まちづくりセンターについて、説明をお願いします。

社会教育課長 ー資料により説明ー

福本町長 まちづくりセンターについて、これまでどの程度聞かれていますか。

教育委員 まちづくりセンター化のビジョンや、地域振興協議会と公民館があり、一緒にになっていくといった話は以前に聞いているが、自分の住む地域は協議会はない地域でもあり、なかなかイメージがついていません。

教育委員 公民館関係で説明は聞いているが、なぜセンター化する必要があるのか、みんなが納得はできていないと思います。地域で考えて行動していくことが必要だというのは理解できますが。

教育委員 以西地区には地域振興協議会と公民館のどちらもあります。役員さんは両方を受けている方もあり、少ない人口では大変なので、ひとつにしていくのもいいのかと思っています。

福本町長 今後のまちづくりセンターの取組みとして、不登校の子どもたちの受け入れなどができたらと思っています。

教育委員 各地域で抱えている課題は様々です。今の不登校の受け入れなど地域の中で提案してもらえたらよいと思います。

福本町長 コロナ禍で地域でのイベントや行事がなくなっていることが気がかりです。

田中教育長 新たな組織を立ち上げなくても、公民館の中でそうした地域課題を解決していくような議論ができていけばいいかと思います。

福本町長 現状を変えて行くには今の法律だけでは対応できないと思います。これを解決していくのがまちづくりセンターとなると考えています。

人権・同和教育課長 続いて、人権施策について説明をお願いします。

福本町長 ー資料により説明ー

教育委員 ご意見はありませんか。

人権・同和教育課長 質問です。相談支援体制ということで、福祉部局との連携の説明がありましたが、これは通常すべきつなぎということですか。

福本町長 これまでは文化センターだけで解決に向けて取り組んでいましたが、他課と連携することで必要な支援ができるような体制づくりを整えたということです。

田中教育長 その他ご意見はありませんか。

福本町長 条例、基本方針ができて、いま具体的な取組みをまとめているところ。次回、その内容を報告してもらい、意見交換をしてはどうでしょうか。

福本町長 では、事務局で次回の予定を検討してください。

(閉会) 15:40